

スナゴケ屋上緑化・屋根緑化

経過観察 Part1

福井記念病院

神奈川県三浦市

生育条件：自然の恵みのみで、人工灌水は一切なし。

生育環境の特徴：三浦半島の丘陵で海が近いため、風が強く、潮風が当たる。
台風の影響を結構受ける。



2010年4月設置
面積 20 m²
設置時乾燥状態



2011年5月（設置1年）
順調良く育っています。



2012年11月（設置2年半）
良く育っていますが、茶色
ぼくっている所があります。
これは、その上に長期間物
が置かれた状態になってい
て、光合成ができなかった
ためです。



2014年11月（設置4年半）
良く育っていて、絨毯のよう
にふかふかになっています。
ただ、表面が少し荒れ気味に
なってきたようです。
鳥のいたずらや糞など、強風
による影響が考えられます。

2010年4月設置後、4年と7か月を経過しました。夏も5回経験しましたが、自然の雨や雪などのみで生育を維持しています。病院が三浦半島の丘陵にあるため、海の影響を受けやすく、風の強いのが大きな特徴です。強風で周囲の土と雑草の種も飛んでくるようです。雑草が生えにくい構造にしていますが、所々目立つようになって来ています。

これまでの経過から灌水は必要ありませんが、若干の雑草抜きやスナゴケがひっくり返ったりした時に元に戻すなど簡単なメンテナンスは必要なようです。また、強風で周囲が捲りあがるようです。レンガなどで囲む横風があたらないようにすることが効果的です。

兵庫スナゴケ技術研究所

〒673-0552 兵庫県三木市志染町中自由が丘2-6

TEL 0794-78-0086 FAX 0794-87-2090

E-Mail mossclub@k492.com